

# かほだより

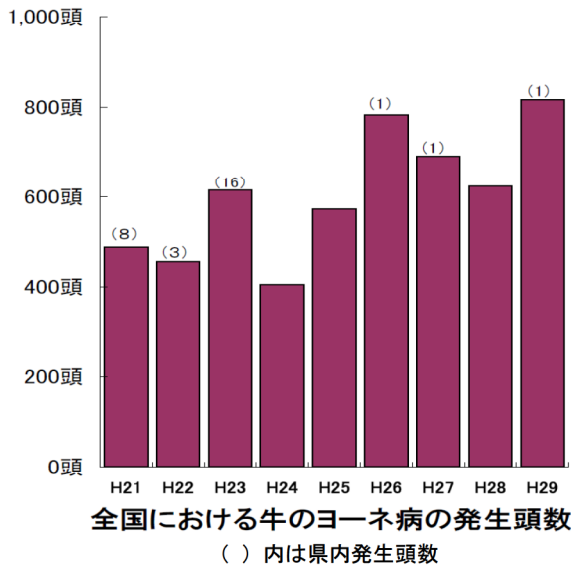
30-1号  
H30. 4. 12

長野県伊那家畜保健衛生所  
TEL：0265-72-2782、090-5444-0970  
Fax：0265-72-2765  
E-mail：inakachiku@pref.nagano.lg.jp  
所在地：伊那市西町 5764  
伊那諏訪家畜産物衛生指導協会  
TEL&FAX：0265-76-8086

## 牛のヨーネ病定期検査にご協力をお願いします。

慢性進行性の下痢を呈する法定伝染病のヨーネ病は、全国的に感染牛が確認されており、平成 29 年度は県内でも 1 頭が摘発されました。本病の定期検査は乳用牛で 2 年毎、肉用繁殖牛で 4 年毎の実施が義務づけられています。平成 30 年度のヨーネ病定期検査の日程は下記のとおりです。対象の農場には、あらかじめ検査日程を通知しますのでご協力をお願いします。

なお、牛のブルセラ病・結核病は、国内の清浄性がほぼ達成されたことから、平成 30 年度から全国的な「清浄性確認サーベイランス」に移行しました。伊那家保管内では無作為抽出により 2 戸の農場で実施することとしています。対象となった農場には直接ご連絡しますので、何卒ご協力をお願いします。



### 牛のヨーネ病定期検査日程

市町村及び対象区域		採血日	農場数
箕輪町	箕輪・東箕輪	4月16日(月)	2
		4月17日(火)	1
南箕輪村	南原区以外	4月23日(月)	1
		4月24日(火)	1
		5月14日(月)	1
		5月15日(火)	2
辰野町	全域	5月21日(月)	1
伊那市	西箕輪・西春近以外	5月22日(火)	1
		5月28日(月)	1
		5月29日(火)	4
		6月4日(月)	1
		6月11日(月)	2
		6月12日(火)	3
		6月18日(月)	2
		6月19日(火)	3
原村	全域	6月25日(月)	2
		10月1日(月)	1
諏訪市	全域	10月2日(火)	1
茅野市	全域	10月9日(火)	3
富士見町	立沢・乙事境	10月29日(月)	2
		10月30日(火)	2
		11月5日(月)	3
合 計			40戸

## 平成30年度 伊那家畜保健衛生所の新たな体制がスタート！

### 所長 小林良人 ☆

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザは、日本の周辺国で発生が続発しており、国内に侵入するリスクを常に意識することが必要です。飼養衛生管理基準を遵守し農場のバイオセキュリティを固め、家畜伝染病の防疫対策の維持・強化をお願いします。

家保も家畜伝染病等に対する検査や病性鑑定を通じ、家畜衛生水準の維持・向上に努めるとともに、農場個々の生産阻害要因の解消に取り組み、生産性の向上を積極的に支援しますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

保健衛生課		防疫課
課長 松浦 昌平 ☆	牛群ドック、乳質改善、慢性疾病対策、繁殖性向上対策などを通じて生産性向上を支援します。	課長 矢彦沢 小百合 ☆
専門幹 知久 達彦		主任 大泉 卓也
担当係長 桑本 亮		獣医師 青山 真理恵
主任 西村 悠美子 ☆		<家畜産物衛生指導協会>
主任 船田 忠志 ☆		書記 日野 敏枝

☆：H30 年度転入職員

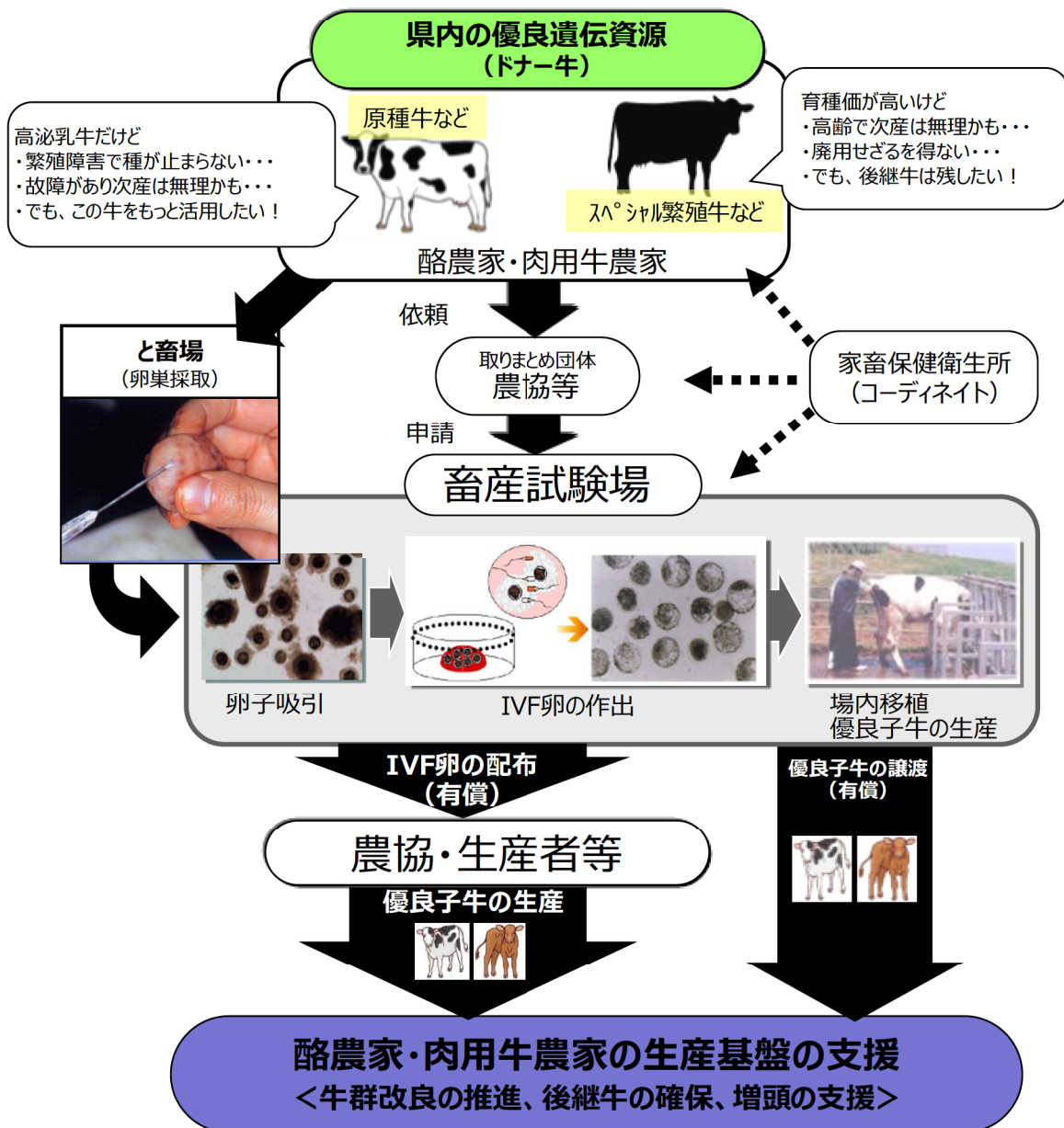
平成 30 年度からスタートする「優良後継牛確保促進事業」の紹介  
 廃用される雌牛から体外受精卵を作出し後継牛確保を支援！

高能力な乳用牛や繁殖雌牛を老齢や事故などで廃用を余儀なくされた際、「もったいない…」と思ったことはありませんか？

そこで、長野県では平成 30 年度から県畜産試験場において、廃用となってしまう遺伝的能力の高い雌牛の卵巣から体外受精卵（IVF 卵）を作出し、後継牛の生産が可能となる体制を整備します。

また、この IVF 卵を移植して生産された子牛が子牛登記の対象となるよう、事前にドナー牛の遺伝子検査や手続きなどについても協力・支援します。

なお、作出された IVF 卵（凍結）は有償配布となります（2 万円／卵程度）。



※個体差により、IVF 卵が作出できない場合もあります。

本事業についてのお問い合わせは、長野県畜産試験場 酪農肉用牛部(Tel:0263-52-1188、担当：藤森)又は伊那家畜保健衛生所 保健衛生課(Tel:0265-72-2782、担当：松浦)までお願いします。